

九州・アジア/中国ビジネス研究会

第 71 回研究会開催案内

日時： 平成 24 年 12 月 13 日(木) 18:30 — 20:30

場所： エルガーラ・オフィス棟 6階601-2号室 久留米大学福岡サテライト教室

福岡・中央区天神1-4-2 大丸エルガーラ東館 TEL：092-737-3111

(エルガーラ・オフィス棟は天神・大丸エルガーラ東館と国体道路沿いで隣接するビルです)

講師： IT コンサルタント シボロアーノルド 氏

略歴： インドネシア出身。1993年に来日。九州の国立大学・大学院にて、コンピュータネットワークについて学ぶ。在学中に IT 関連ベンチャー企業の立上を経験する。

大学院卒業後、大手電気メーカーに勤務。その後独立し、ソフトウェア開発会社を設立。約10年間 IT 業界で活動。その間、台湾やアメリカ、東南アジア各国とのネットワーク体制を構築する。

2006年にインドネシアに開発拠点を開設。2008年 ジョイントベンチャー企業を同国に立上げ、携帯電話に配信する映像コンテンツの企画・制作を手がける。この会社では、自社開発の配信システムサービスを展開し、大手携帯電話会社の公式コンテンツとなる。

2009年に上位レコード会社10社と共同で同国初のストリーミング音楽サービスを開始。

現在も日本・インドネシア間を往来、両国にとって WIN-WIN となるビジネスを目指す。

(注) なお (社)九州・アジアビジネス連携協議会 代表理事 中山良一氏(元 NEC ジャカルタ事務所長)も アシスタント講師として 登壇します。

テーマ： ASEAN の大市場インドネシアーそのビジネスと九州ー

概要： ASEAN の盟主を自認するインドネシアは 世界第4位の人口(2億4000万人)を有し 石油、石炭、天然ガス、木材など 豊富な資源にも恵まれ 日本とも結び付きの深い国である。ASEAN 域内経済統合の進展、中間所得者層の増加、中国ー日本の政治的緊張などもあり 日本企業にとって 新たな進出先として 改めて注目されている。

インドネシアから日本に留学し 卒業後 IT 会社を起業し 福岡で 国際 IT コンサルタントとして 活躍する シボロ氏と 元 NEC ジャカルタ事務所長として 5年半 インドネシアに 駐在、現在も石炭などのビジネスを通じ インドネシアと深い関係のある中山良一氏が インドネシアと九州のビジネスについて 熱く語ります。

会費： 参加ご希望の方は以下に申込み、登録の上、当日会場入り口にて参加費 1000 円をお支払いください。

申込み先：(株) アジアソリューション・中山芳美 宛

電話：092-741-9338 E-mail：yoshimi@asol.ne.jp

九州・アジア/中国ビジネス研究会

主催：一般社団法人 九州・アジアビジネス連携協議会

共催：近畿大学産業理工学部・アジアビジネス研究会